



2020年5月12日

各位

会社名 オーベクス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 栗原 則義
 (コード番号 3583 東証 第二部)
 問合せ先 取締役管理部長 塚越 孝弘
 (TEL: 03-6701-3200)

2020年3月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年11月8日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想及び2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期通期個別業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想と実績との差異
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,250	190	160	100	36円19銭
今回実績 (B)	5,140	218	202	140	50円89銭
増減額 (B-A)	△109	28	42	40	—
増減率 (%)	△2.1	15.0	26.6	40.7	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,294	435	429	317	115円17銭

2. 2020年3月期通期個別業績予想と実績との差異
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,430	370	260	94円10銭
今回実績 (B)	5,083	131	94	34円29銭
増減額 (B-A)	△346	△238	△165	—
増減率 (%)	△6.4	△64.4	△63.6	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	5,237	336	250	90円69銭

3. 差異及び修正の理由

(1) 2020年3月期通期連結業績予想の差異の理由

メディカル製品事業は、積極的な営業およびプロモーション活動の強化により売上および利益は予想を上回る結果となりました。一方、テクノ製品事業においては、国内売上は堅調に推移しましたが、海外売上については顧客の在庫調整および価格の低下傾向などが予想以上に継続しました。また、1月以降の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による輸出への影響などもあり売上高は予想を下回りましたが、一般管理費の削減効果と補助金収入などがあったことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る結果となりました。

(2) 2020年3月期通期個別業績予想の差異の理由

業況については上記の通りであり、当初予想を下回る結果となりました。

以上